

令和6年度「自然観察会」～苫小牧緑ヶ丘公園観察会～（主催）の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

観 察 会	苫小牧緑ヶ丘公園観察会（金太郎の池駐車場～池畔折り返し、移動距離僅か）	
開催日時	2024（令和6）年6月16日（日）10:00～12:00	
天 候	曇（開始時風速3.4m/s） 最高気温19.7℃ 最低気温15.9℃（アメダス苫小牧）	
参加状況	一般参加者：7人（全員大人：1班）／ボラレン：6人（うちサポート5）	
観察記録 主なもの	草 本	（開花）ヒメスイバ、シロツメクサ、ムラサキツメクサ、コウリントンボポ、フランスギク、ミミナグサ、フトイ、ハルガヤ、カモガヤ、オオヤマフスマ、ズダヤクシュ、コウライテンナンショウ、コテングクワガタ、ホソバオオアマナ？、キクムグラ、キショウブ、オオダイコンソウ、ノハラムラサキ （他）カヤツリグサ、ミズヒキ、ハナショウブ（苫小牧市の花・育種）、スイレン<今季移入？ネットで囲みあり>
	木 本	（開花）クロマツ、レンゲツツジ、ツルアジサイ、ホオノキ、 （果実）ナナカマド、ドロノキ、ヤマモミジ、ミズナラ、コナラ、ウダイカンバ、シラカンバ、イタヤカエデ、サワシバ、ヤチダモ、 （他）ニオイヒバ、カシワ、シダレカツラ、ハンノキ（ヤチハンノキ）、カラマツ、
	シ ダ	コウヤワラビ、オシダ、
	野 鳥	（夏鳥）オオジシギのディスプレイ音が響く 途中、シマエナガの姿も （水鳥）マガモの雌雄、オオセグロカモメ、
	その他 昆虫等	エゾハルゼミ（終盤わずかに鳴き声）、ミシシippアカミミガメ、小形のアリ、虫えい（ハンノキハイボフシ？）、ハマキガ、シオカラトンボ、
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・移動距離が少なく、限られたエリアで、”目立つもの、花の付いたもの”を中心に、種名重視で類似種との区分など、常に参加者に問いかけながらのガイド進行。 ・葉を見せて比較しながら解説されたウダイカンバやシラカバ、カシワ、ミズナラ、コナラは、理解しやすかったです。 ・今回は風も強く、参加者含め寒く感じておられたかと思います。前日、下見時のYさんの件を参考に、貸し出し用の簡易なカップを自分も持ち歩こうと思いました。 ・参加者の中には、お詳しい方もいて、初めて参加されたお客様もそれなりに楽しんでおられたご様子。ワクワクする体験や感動を加味できればより良いですね。 	



開会式



コテングクワガタ



ホソバオオアマナか



樹木の葉を見せ、特徴などを比較解説



苫小牧市の花／ハナショウブの看板を前に



条件付特定外来生物の
ミシシippアカミミガメ



ホオノキの花、ほころぶ



シロツメクサの解説

（記録担当：三澤由比子、富倉圭祐、藤吉 功）